

## 施策名：まちづくりのデジタルトランスフォーメーションの推進

国土交通省都市政策課・都市計画課  
03-5253-8111 hqt-mlit-plateau@mlit.go.jp

### 分野

公共・社会基盤分野での未来技術の活用

### 総合戦略該当箇所

横2-1-(2)-ix

### 予算額

令和3年度当初一般会計  
60百万円

### 特徴・ポイント

- ✓ スマートシティのデータ基盤として、建物などの都市空間をサイバー空間上で3次元的に再現する「3D都市モデル」を整備するとともに、これを活用したユースケースの開発、オープンデータ化により新たな価値の創造／社会課題の解決を図る。

### 目的

- ・ 都市計画・まちづくりの分野においてデータや新技術を導入し、新たな価値の創造を図る「まちづくりのデジタルトランスフォーメーション（DX）」を推進し、持続可能・人間中心・機動的なまちづくりを実現する。
- ・ スマートシティをはじめとするまちづくりのDXの基盤データとして、現実の都市をサイバー空間上に再現し、可視化・分析・シミュレーション等が可能な3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を進める。

### 概要

- ・ 3D都市モデルを社会実装するための整備手法の効率化・高度化の検証、都市計画基礎調査等の基礎データの充実
- ・ 「脱炭素」や「モビリティ」等のスマートシティの社会実装に資するユースケース開発の検証
- ・ 3D都市モデルの整備・活用ムーブメント惹起のための普及促進・情報発信

＜期待される効果＞ ・持続可能・人間中心・機動的（アジャイル）なまちづくりの実現、3D都市モデルを活用した民間市場の創出

#### 3D都市モデルの整備

建物などの3次元形状や面積・用途・構造等の属性情報をデータ化。



3D都市モデルのイメージ（新宿駅周辺）

#### 多様なユースケース開発

##### カメラ、センサー等の新技術を活用した都市活動の可視化

- ✓ コロナ対策としての「3密」状態のモニタリングやまちなかの回遊状況の把握・賑わい創出への活用

##### 災害リスク情報の可視化を通じた防災政策の高度化

- ✓ 洪水等の災害ハザード情報を3D化し、防災意識啓発や防災計画検討に活用

##### データを活用したまちづくり・都市開発の高度化

- ✓ 都市構造の立体的把握、開発計画のシミュレート、都市の課題の可視化等により、スマート・プランニングを推進

##### 3D都市モデルを活用した民間サービス市場の創出

- ✓ まちづくり、インフラ管理からエンタメ、コミュニケーションに至るまで多様な分野で市民のQoL向上に資するウェブ・アプリを開発



#### ＜令和2年度の取組み＞

- ・ 全国約50都市の3D都市モデルを作成し、オープンデータ化
- ・ データ製品仕様、ユースケース活用事例集等の各種マニュアルを公開

#### ＜令和3年度以降の取組み＞

- ・ 各自治体において**自立的・効率的にデータ整備・更新できる手法の確立**
- ・ **スマートシティの社会実装に資する高度なユースケース**を実証